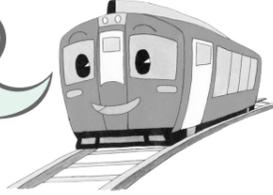


秋田内陸線北秋田
応援隊のメンバ
ー募集と体験乗
車会のお知らせ

内陸線応援キャラクター
ないりっくん



県北秋田地域振興局では、秋田内陸線応援隊を結成し、メンバーを募集しています。メンバーには内陸線情報をメール配信するほか、内陸線に対する意見・提言を募集します。

また、8月28日には内陸線沿線の自然の素晴らしさ、魅力を体感してもらうため、阿仁地区で「自然散策ウォーキングと郷土料理堪能ツアー」を企画しています。ぜひご参加ください。

応援隊

参加資格 大館市、北秋田市、上小阿仁村在住の方

申込方法 氏名、住所、電話番号、メールアドレス記載の上、郵便FAX・電子メール等で下記までお送りください

乗車会

募集人数 大館市、北秋田市、上小阿仁村在住の方 先着40名(乗車会参加の方は応援隊にも参加をお願いします)

申込期限

8月22日(金)までにお送りください

参加費 2500円(昼食、もちつき体験、保険料等)内陸線の乗車料金はかかりません

集合場所 鷹巣駅(西鷹巣駅～阿仁合駅間で途中乗下車できます)

申込み、問い合わせ先

北秋田地域振興局総務企画部地域企画課
〒018-3393 北秋田市鷹巣字東中岱76-1

☎62-1251 FAX63-0496

E-mail

nairiku-ouen@mail2.pref.akita.jp

内陸線に乗って行こう!
遊遊がてり
川魚つかみ取り
ニジマスなど
マタギの里で遊ぼう!! 家族・友達で
期間 10月初旬まで (魚の在庫なくなり次第終了)
料金 つかみ取り→もち帰り = 400円 (1匹400円)
つかみ取り+焼場使用代 = 450円 (1匹につき50円)
バーベキュー 一区画(利用人数8人~10人) 2,000円 鉄板、網付き
*食材・容器は持ち込みです。炭は500円で販売しております。
阿仁マタギ駅から 各施設間送迎いたします
出発前、あるいは下車到着後、阿仁マタギ駅から携帯か
公衆電話でお電話下さい。☎0186-84-2612

マタギの里、遊遊ガーデンでは川魚のつかみ取りを始めました。親子が協力してつかまえたニジマスを食べながら日ごろ忙しいお父さんやお母さんとお子さんがふれあい、親子の絆を強める。大人同士のグループも内陸線利用なら、お酒を飲みながら大自然の中で一日ゆっくりおくつろぎいただけます。

最後はマタギの湯で疲れを癒した後、内陸線で車窓の眺めを楽しみながらお帰りください。子供の頃を思い出しながら、童心に帰ってみてはいかがでしょうか。

交通 お得な割引乗車券を購入して内陸線をご利用ください。なお、出発前か下車後に連絡いただければ阿仁マタギ駅からは各施設間を送迎します。(連絡先☎84-2612)

土曜、日曜、祝日利用なら、「ホリデーフリーきっぷ」 大人1000円 小人500円

急行列車をご利用される場合は、別に急行券が必要です。

いつでも利用できる「湯けむりクーポン」なら、往復運賃が半額になります。しかも打当温泉マタギの湯に割引料金の300円で入浴できます。

阿仁マタギ駅から無料送迎車を運行しています。

小ヶ田駅に伊勢堂岱遺跡の案内看板を設置 内陸線再生支援協議会だより

(問) 同協議会 阿仁支所内 ☎82・2111

存続が課題になっている秋田内陸線。9月には寺田県知事が存続についての判断を示すことになっています。沿線の各自治会では、内陸線ギフト回数券の全戸購入などで具体的な取り組みを進め、強い熱意を示しています。

また、小ヶ田駅には、伊勢堂岱遺跡の案内看板が設置され、内陸線利用で訪れた見学者へのサービス向上に役立っています。

9月の知事判断に向けて住民一丸となった取り組みを

呼びかけています。

また、市職員の定期通勤は年間約

知事判断を目前に控え、阿仁地区自治会(世帯数約1500)では存続の熱意を強く訴えるとともに、直接会社の収入に繋がる秋田内陸線のギフト回数券の全戸購入運動を昨年引き続き進めています。

この運動の輪が広がりを見せ、合川地区自治会(世帯数約2900)でも、自治会長会で協議を重ねた結果、全戸に趣意書をまわして理解を求めるとともに、各自治会長が先頭に立ってギフト回数券の購入運動を世帯に

6万人の利用増になります。4月から6月までの利用人員は定期外6万1694人、定期5万9325人、合計12万1019人で昨年の同期間と比較では、1万1477人(10.9%)の増加になっています。

寺田知事は近く北秋田市議会と話し合いをすることになっていますが、沿線住民からは、市民支援団体、市の存続運動をしっかりと受け止めて方向性を示していただきたいとの声が多く聞かれます。

盛況!おばけ屋敷

8月上旬の10日間、8月2日(10日・16日)、阿仁合駅前の内陸線倉庫に今年もおばけ屋敷が作られ、子どもたちや家族連れでにぎわいました。おばけ屋敷は、内陸線の利用促進などを目的に、有志で作る実行委員会が企画したものです。

恐る恐る入場した子どもたちは、「妖しげな予言をするイタコ」「飛び、るくる首」「無理やり近寄る乳母女」「奇声を上げるへび女」など聴くだけでも恐ろしいおばけたちの迫真の演技に絶叫する子どもいました。



涼味満点!内陸線お化け屋敷

小ヶ田駅に案内看板を設置

7月22日、伊勢堂岱遺跡ワーキンググループ(以下、WG)が、内陸線で訪れる見学者のため、小ヶ田駅に看

板を設置しました。

この看板は、小ヶ田駅に隣接する国指定史跡伊勢堂岱遺跡のPRを目的に設置したもので、伊勢堂岱遺跡の写真と概要、遺跡までの順路を明示しています。

伊勢堂岱遺跡は4つの環状列石がみつかったという縄文時代(今から約4千年前)の遺跡です。WGは土日祝祭日に午前9時から午後4時までボランティアでガイドをしています。設置に参加したWGの会員は、世界遺産をめざしていることをPRして、もっと内陸線に乗って遺跡に見学に来て欲しいと話していました。ガイド(無料)を希望される方は、見学の3日前までに市教育委員会生涯学習課☎62・6618)までお申し込みください。



小ヶ田駅に設置された伊勢堂岱遺跡の案内看板